

卵から育てた稚魚を放流

NEWS& TOPICS
4月25日



東野小学校の6年生15人が、アマゴとヤマメの稚魚を飯沼川へ放流しました。稚魚は、同学年が昨年の11月に卵から育てたもので、200個の卵のうち約5割に成長した28匹。稚魚の入ったコップを静かに川の中へ入れ、稚魚が泳ぎ出していくのを確認し別れを告げました。

シイタケの菌打ちを体験

NEWS& TOPICS
4月25日



山岡小学校の6年生37人が、町内のイワクラ公園でシイタケの菌打ち体験や、原木を伐採した公園内の跡地にコナラの苗木6本を植樹。児童らは、地域の方からシイタケが育つまでの話を聞いた後、電動ドリルを使って原木に穴を開けたり、シイタケの菌を詰めたりしました。

武者行列が大正村を練り歩く

NEWS& TOPICS
5月3日



第41回光秀まつりと第26回ちよっとおんさい祭りを明智町の市街地で開催。総勢約120人が勇壮に練り歩いた武者行列には、地元の明智小学校と吉田小学校の6年生36人が重臣や少女武者、光秀の妻「照子」、舞衣などに扮して参加。火縄銃の演武なども行われました。

根ノ上高原でサイクリング

NEWS& TOPICS
5月3日



4月24日から5月5日まで根の上高原で第34回根の上高原つつじまつりが開催され、家族連れなどが催しを楽しみました。サイクリングや山の中をランニングするトレイルランニングには、愛好者ら約40人が参加。ツツジが咲く高原内を気持ちよさそうに駆け抜けました。

情報BOX
えな



人とまち
恵那の今を
お届けします

恵那農高生らが早乙女に扮し田植え

NEWS& TOPICS
5月18日



長島町正家の正家廃寺近くの斎田で「恵那の里次米みのり祭」第1幕の次米お田植え祭りが開催されました。恵那農高女子生徒など20人が早乙女に扮し、唄や太鼓が鳴り響く中、農林48号の苗を1列にならべて手で植えています。会場には多くの見物客が訪れ、いにしえから伝わる伝統の田植え儀式を写真などに納めていました。

NEWS& TOPICS
ニュースと話題

HAPPY BIRTHDAY
1歳になりました

HUMAN WATCH
輝く恵那人

募集中

7月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦28字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否を添えて、6月14日(金)までに申し込んでください。
申し込み多数の場合は先着順で掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
企画課広報広聴係
☎26-2111(内線319)

1歳おめでとう
パパとママの
心で育ててく
れよう
岩村町
荻山 天翔くん
父 章さん 母 梨沙さん

1歳おめでとう
わんぱくでも良
い。たくましく
育って欲しい
大井町
畔柳 有希くん
父 吉宏さん 母 美香さん

1歳おめでとう
生まれてきてく
れよう
大井町
多賀 月咲ちゃん
父 鉄也さん 母 夕香さん

1歳おめでとう
いっしょに遊ん
で大きくなつて
大井町
曾我 玲くん
父 慎也さん 母 有美さん

1歳おめでとう
これからは珠
貴スマイルを見
せてね
大井町
早川 琉貴くん
父 貴将さん 母 春奈さん

1歳おめでとう
好奇心旺盛な達
斗くん♡いつも
楽しい時間をあ
りがとう
東野
小松原 達斗くん
父 信一さん 母 千春さん

1歳おめでとう
♡お姉ちゃん
仲良く元気に大
きくなつてね
長島町
水野 翔太くん
父 高志さん 母 初美さん

1歳おめでとう
元気モリモリパ
ワフル愛莉こ
れからも笑顔
いっぱい
長島町
千藤 愛莉ちゃん
父 勝彦さん 母 篤子さん

1歳おめでとう
お誕生日おめで
とう!!元気で
育って欲しい
大井町
小川 乃愛ちゃん
父 裕司さん 母 千恵さん

1歳おめでとう
これからは元
気に育ってね
大井町
小久江 結那ちゃん
父 拓也さん 母 歩未さん

1歳おめでとう
周りの方々のお
陰で1歳を迎え
られたね。一緒
に感謝しよう♡
明智町
伊藤 颯くん
父 慎さん 母 かおりさん

1歳おめでとう
これからは笑
いで元気に育つ
てね
三郷町
中垣 結ちゃん
父 昇さん 母 愛さん

1歳おめでとう
生まれてきてく
れよう♡いつも
ずっとなやま
明恵町
堀 花帆ちゃん
父 広幸さん 母 瀬莉奈さん

1歳おめでとう
ちゃん坊な千奈
ちゃん♡いつも
楽しい時間をあ
りがとう
東野
小松原 千奈ちゃん
父 信一さん 母 千春さん

お誕生日
おめでとう



1歳になりました
HAPPY BIRTHDAY
わが家のBABY 6月生まれ

※コミセン=コミュニティセンターの略

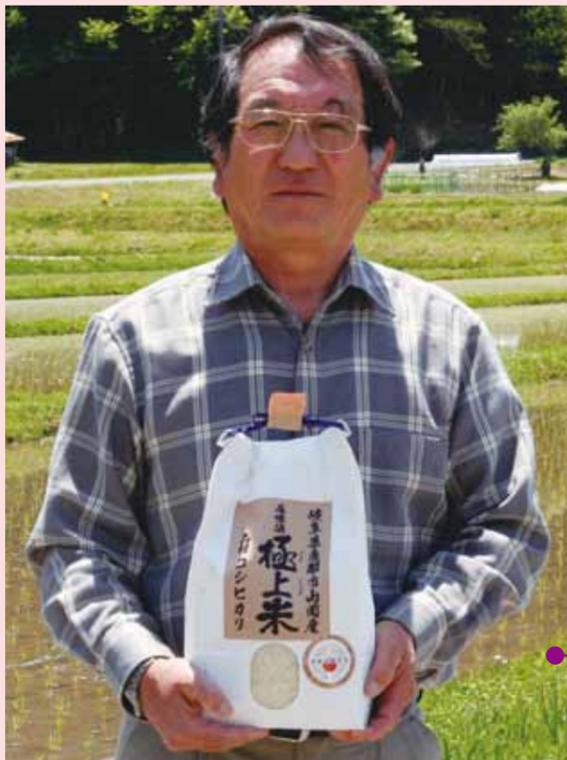
「お客さんから『本当においしかった』と言われるのが一番の幸せ」と話してくれたのは、現在、農業委員も務め、農業の振興に尽力している工藤征夫さん。

ことし3月に米・食味鑑定士協会が実施する鑑定士試験を受験。米の銘柄を当てる実技試験と米作りの筆記試験で、110点満点中、満点に近い100点を獲得し、合格した。東濃地域では唯一の鑑定士だ。鑑定士の仕事は、米の「食味」「品質」「栽培法」を鑑定し、協会発行のラベルを米袋に貼ること。これが品質を保証する証となる。

工藤さんは会社を退職後、先祖伝来の農地で米作りを始めた。最初は軽い気持ちで始めたが「おいしい」という抽象的な言葉だけでは、どんな米がおいしいのか分からない。そこで利用したのが、数値でおいしさを表す「食味値」。会社の業績を利益などの数値で表すように、米のおいしさも食味値で表せば消費者に安心して提供できると考えた。

会社員時代は良い製品を作ってお

学ぼう伝えよう
輝く
恵那人
104



米の品質を数値で表す

東濃で1人の米・食味鑑定士

□プロフィール

平成25年3月に米・食味鑑定士試験に合格。食味値90点の「極上米」で、消費者に安心と安全な米を届けている。



恵那で輝いている旬な人を紹介します

山岡町下手向
くどう まさお
工藤 征夫 さん 67歳

「この地域にはおいしい米を作る農家がたくさんある。連携してブランド化したい」と飛躍を目指す。

「おいしい米作りのため、化学肥料を使わず、有機肥料でコシヒカリを栽培。食味値は、粘りや水分の高さなどの要素を100点満点で測定する。日本産の米の食味値は60―65点が標準。工藤さんが栽培する米は平成24年の測定で90点を獲得。これを「極上米」と銘打った。「毎日稲と対話しながら育てている。茎の様子や葉の色を見れば、何をしてあげればいいのか分かる」と笑顔で話す。子どものころから米作りを手伝い、おいしい米作りに情熱を注いできた経験が生きている。



▲おいさと安心の鑑定士ラベル

こどもの日に道の駅で餅つき

NEWS&
5月5日
TOPICS



道の駅おばあちゃん市山岡で、こどもの日イベントを開催。大きな水車の前では餅つき大会が行われ、子どもたちが、きねを振り上げ、力いっぱい振り下ろしていました。つき上がった餅は、きな粉や黒ごまをまぶして来場者に振る舞われ、来場者らはおいしくいただきました。

わんぱく力士たちが真剣勝負

NEWS&
5月5日
TOPICS



明智町千畳敷公園の春日野記念相撲場で、第27回わんぱく相撲市大会大正村場所が開催され、市内の小学生118人が出場。わんぱく力士たちは、土俵いっぱいに動き回りながら真剣勝負を繰り広げました。勝負がつくと観客から大きな拍手や歓声が沸き上がっていました。

黒瀬街道を歩いて地域を知る

NEWS&
5月15日
TOPICS



中野方小学校の児童69人が、黒瀬街道を歩いて町内の地域を巡りました。八つグループに分かれ学校を出発。途中、小学校や保育園で読み聞かせをする「お話の会」の会員が、昔は往来が盛んだった黒瀬街道にまつわる話などを説明し、児童らは真剣な表情で聞いていました。

13団体が助成金審査に臨む

NEWS&
5月12日
TOPICS



恵那文化センターで、地域の元気発信事業総合助成金審査会を開催。ハード事業に五つとソフト事業に八つ、合計13団体のプレゼンテーションと審査が行われ、発表者は、映像を用いるなどして事業内容などを審査員に説明。持ち時間の10分間で助成金の必要性を訴えました。

城跡巡り戦国ロマンに触れる

NEWS&
5月19日
TOPICS



山岡の城跡と戦国ロマンを追うハイキングが開催され、山岡町に残る山田城跡と下手向城跡を巡りました。市内外から集まった参加者約60人は、恵那三学塾講師の中野正明氏から城跡や歴史の背景などを聞きながら、敵が攻めてきたときの防御方法を想像していました。

親子で抹茶茶わん作りに挑戦

NEWS&
5月17日
TOPICS



長島保育園で年長親子陶芸教室が行われ、年長児23人の親子が、ろくろを使いながらひも作りという方法で抹茶茶わん作りに挑戦。笑顔や真剣な眼差しを見せながら作陶を楽しんで、それぞれ世界に一つだけの茶わんを作りました。焼き上がった茶わんはお茶会で使われます。

※コミセン=コミュニティセンターの略